

トキ生息環境整備地域活動事業支援状況(令和元年度)

資料5

整理番号	継続年数	団体名	職名	代表者名	団体所在地	構成員数	活動期間	活動目標	主な活動場所	活動内容・経費	助成の可否	実績事業費	助成対象経費	助成確定額
1	3年	トキ生息環境馬場保全会	会長	木林 吉春	佐渡市大和	20	H31.4 ～ R2.1	平成24年4月に自然界で初めてこの馬場集落にトキが誕生し、その後も毎年巣作りをしてこの地を生息の場として選り住人と共生していることに思いを寄せ、今後もトキが安全で安心して生息していけるよう自然環境の保護と整備を推進する。	大和馬場	○生息環境整備 ○水生生物調査・学習 ○トキに関する研修の実施	可	310,409	284,769	250,000
2	3年	トキと暮らす里山	会長	渡辺 治	佐渡市新穂潟上	6	H31.4 ～ R2.3	会員が生活を営む敷地内、田んぼ、森林に多くのトキが生息しており、トキの餌場・ねぐらの造成・維持管理を行いながら、トキと暮らす里山づくりを目指す。	新穂潟上	○放棄田でのビオトープ造成、草地管理 ○森林整備 ○営農田及び水路の維持管理	可	310,000	250,000	250,000
3	3年	コネクト	代表	嶋田 眞巳	神奈川県相模原市	33	H31.4 ～ R2.3	昨年に引き続き大佐渡地域でのトキ呼び込み活動を行う。学生、社会人関わらずトキの野生復帰活動・ボランティア活動に興味・関心のある人の交流を進める場の1つとして提供する。これまでの活動のノウハウを生かして大佐渡地域にトキを呼び込み定着させることを目標とする。	岩谷口集落	○ビオトープ整備 ○生きもの調査	可	509,687	113,264	113,264
4	2年	朱鷺の棲む山田会	会長	佐藤 辰夫	佐渡市加茂歌代	8	H31.4 ～ R2.3	会員が生活を営む地区の水田や周辺林地に朱鷺が通年生息するようになった。朱鷺の餌場やねぐらの造成・維持管理を通して、生息環境の整備・拡充を目指す。	佐渡市加茂歌代	○ビオトープの造成・維持管理	可	198,932	198,932	198,932
5	3年	潟上水辺の会	代表	板垣 徹	佐渡市新穂潟上	51	R1.8 ～ R2.1	トキが多数定着している新穂潟上地区において、これまでに整備されてきたビオトープの維持管理にとどまらず、地域に散在している耕作放棄状態の水田等をビオトープとして面的に整備し、その継続的な維持管理体制を構築したい。 しかしこれまで継続してきた地域のボランティア活動は高齢化もあって限界に達しており、更なる作業負担を引き受ける余力はなくなっている。 このため、機械使用で作業効率を高めるとともに作業日当をきちんと支払う仕組みとして新たに組織した「ビオトープ整備隊」により、今年もビオトープの整備・維持管理活動を行う。 さらに、この取り組みを定着させることにより、現在進行中の天王川中流域自然再生事業と連携して、この地域一帯としての餌場環境整備を図る。	新穂潟上、田野沢、正明寺	○ビオトープの新規整備 ○既存ビオトープの維持・管理	可	574,432	269,872	250,000
6	1年	首都圏佐渡トキ伴走クラブ	代表	高橋 正視	東京都新宿区	20	H31.4 ～ R2.3	首都圏で週末に障害者と伴走者が一緒に走ったり歩いたりしている複数の団体のうち、有志が4月の佐渡トキマラソンや佐渡における合宿に参加しながら、トキや佐渡の住民の方々のために環境整備活動を行う。 トキや佐渡の環境などについて学び、さまざまな作業を体験しながら障害者にも作業が可能な内容、方法等を考え、首都圏で佐渡における環境整備の活動をPRできるようにする。	新穂潟上、上横山、岩谷口	○ビオトープ整備 ○生きもの調査等 ○農作業の検討 ○森林整備	可	560,719	126,246	126,246
7	4年	NPO法人トキどき応援団	会長	計良 武彦	佐渡市新穂潟上	67	H31.4 ～ R2.3	野生復帰エリア内の重要箇所の森林・水辺をモデル的生息環境として一体整備する。新潟大学の人材養成講座卒業生を作業員として組織化する。	新穂潟上	○水辺ビオトープの整備	可	2,071,245	252,204	250,000
合計												4,535,424	1,495,287	1,438,442 ※

※振込手数料を含まない